

三気の家の理念及び療育方針

- ・設立理念:「社会の中で生きがいを持ち、豊かな人生を送れるように、ひとりの人として生きる力をつける」を設立理念とし「のんき・こんき・げんき」をスローガンに療育を行っています。
- ・療育方針:食事、排泄、衣服の着脱、挨拶などの基本的な生活習慣を確立させます。
- ・コミュニケーション能力を養うため、歩く、座る、見る、真似る、指示に合わせる、言葉の指導などを行います。持続力、適応力、体力をつけるために、リズム体操、集会、戸外活動、製作活動などを行います。

『ファミリー学習会のお知らせ』

子育ては、うれしい瞬間や成長の喜びにあふれていますが、その一方で「どうしてこんなことをするの?」と悩んでしまう場面も少なくないと思います。

癇癪を起こす、順番を待てない、マイペースで行動する…そんな日常の中の「困った行動」は、保護者にとって悩みの種になりがちです。

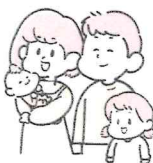
こうした行動を「困った行動」とだけ捉えるのではなく、行動の背景にある発達の特徴やどうしてその行動を示すのか…の本質を理解すれば、関わり方が見えてきます。今回の学習会では、療育の基礎知識や、特性に合わせた関わり方、環境の工夫など今日から試せる実践的なスキルになるような例をご紹介します。 (吉田 香織)

- ◆テーマ: 「対応の仕方～子どもを理解し成長を支えるために～」
- ◆日時: 9月24日(水) 10:00～11:30
- ◆場所: 三気の家 (2階・プレイルーム)



『三気の家 特別研修会を終えて』

7月16日清水公民館にて『三気の家 特別研修会』を行いました。今回は、熊本市障がい者相談支援センターアシストの中島隆賀氏を講師にお迎えし、『将来利用できる制度や支援～こども達の将来に向けて～』という題目で、講話をいただきました。高校卒業後の生活のこと、はたらくこと、おかねのこと、そして地域とのつながりなど、対象児やそのご家族の方々にやがて訪れる、そう遠くない将来に関する興味深いテーマでした。なかなか聞くことのできないテーマということもあり、熱心に講師の話に耳を傾ける参加者の姿が見られました。今回は、在園児・卒園児の保護者の方以外に、北区の児童発達支援や放課後等デイサービスの方々の参加もあり、支援者として今できることは何かヒントを得られる講話で、充実した学習会となりました。



『夏祭り』



製作
 スタンプを指先で
 しっかり持って狙ってポン!
 夏祭り用マイバックの
 出来上がり!



りんご飴
 甘くて、皮も
 しっかり
 食べられました。

魚釣り
 釣りスペースに立って
 糸先の磁石を魚に
 そーっと近づけて
 ゲット!



金魚すくい
 器をしっかり持って
 もう片手の手でポイを慎重に操作
 したら金魚が沢山すくえたよ。

盆踊り
 しっかり模倣して
 踊りもばっちり!



ボウリング
 ピンをしっかり狙うけど
 スタート位置は守ります!

『サッカータイム』

7月24日にベルジャール事業代表の横山コーチによるサッカータイムを行いました。今年度初となるサッカータイムで、今年度は3回行う予定です。様々な活動を用意して頂き、子ども達はもちろんスタッフも一緒に楽しめました。また、様々な活動を通じて普段の療育にも活かせる活動だと感じ、スタッフとして新たな視点で刺激を受けました。今後、感覚タイムや療育にいかしていきたいと思っています。



ありがとうございました

- ◆動作法訓練会…森 芳輝様
- ◆音楽療法…外村 有佳子様
- ◆BOX ティッシュ、観葉植物…松山 健様
- ◆BOX ティッシュ…石谷 雅彦様



退職にあたって
 子どもたちの成長を近くで見守
 らせていただいたこと、そして、
 多くのことを学ばせていただいた
 ことに心から感謝しています。
 本当にありがとうございました。
 藤井山 紫乃